

平成 30 年 6 月 20 日現在

機関番号：32632

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2015～2017

課題番号：15K02261

研究課題名(和文) 奥村政信の総合的研究とポータルサイトの構築

研究課題名(英文) The Study of "Okumura Masanobu" and build a portal site

研究代表者

武藤 純子 (Muto, Junko)

清泉女子大学・文学部・非常勤講師

研究者番号：50424304

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,500,000円

研究成果の概要(和文)：チェコ共和国にあるプラハ国立美術館や松本市にある日本浮世絵博物館の調査を行った。調査で得た情報を活用して、雑誌『歌舞伎 研究と批評』59号(歌舞伎学会)に「鳥居派・奥村派の役者絵 元禄歌舞伎研究の一助として」、『國華』第1465号(朝日新聞社)に「鳥居派の草摺曳図」について執筆した。ポータルサイトには、奥村政信の作品についての情報・参考文献等をデータベースと一覧にまとめた。ポータルサイトからはこれらの情報にアクセスすることができる。

研究成果の概要(英文)：I did a survey of The Prague National Museum in the Czech Republic and The Japan Ukiyo-e Museum in Matsumoto. I wrote the following academic paper. "The study of actor prints of the Torii school and Okumura School" (Kabuki vol.59), "Kusazuribiki(Armor-Pulling Scene) from the Kabuki Play Tale of the Sogo Brothers" (Kokka vol.1465). And I summarized Okumura Masanobu's work information on databases and lists.

研究分野：近世文学

キーワード：奥村政信 浮世絵 役者絵 一枚絵 絵本 絵入本 データベース

1. 研究開始当初の背景

(1) 研究開始当初、明治40年の宮武外骨著『奥村政信画譜』(雅俗文庫『浮世絵鑑』2)以上の総合的研究はなされておらず、ポータルサイトの構築も基盤さえ確立されていない状況である。

(2) 展覧会では奥村政信の浮世絵は注目すべき秀作として展示されることが多かったが、総合的研究に発展することはなかった。

(3) 奥村政信の画業や作品についての個別的研究は進められているが、総合的研究には至っていない。

(4) ポータルサイトの必要性は認識されているものの、基盤さえ確立されていない状況である。

2. 研究の目的

(1) 海外流出が甚だしく、いまだ詳細が明らかになっていない奥村政信とその門流の浮世絵、絵本、絵入本等を網羅的に調査して、作品と画業を明らかにする。

(2) 作品の年代・形態・絵柄・版元などの情報を整理する。

(3) 奥村政信の総合的研究とポータルサイトの構築を通して、国内外に学術的貢献を果たす。

3. 研究の方法

(1) 各機関が提供しているデジタル画像の参照、次に紙媒体の図録、カタログ類を参照して予備調査を行う。

(2) 国内外の美術館、博物館、図書館に赴き、所蔵されている浮世絵、絵本、絵入本等の調査を行う。

(3) 作品一点ずつの個別的研究を行う。一枚絵の浮世絵に関しては、属性情報をデータベースに格納し、複数次元で層別・分析する。絵本・絵入本に関しては、属性情報を一覧表に整理する。

(4) データの複数次元での層別・分析および作品の解釈的考察を加える。

(5) 研究会や学会での口頭発表および専門雑誌・書籍等に執筆する。

(6) 参考文献・参考書籍リストを作成する。

(7) ポータルサイトを構築し、公開する。

4. 研究成果

(1) 具体的な研究成果は以下の通りある。
・論文「鳥居派の役者絵と奥村政信のやつし絵」(『初期浮世絵 版の力・筆の力 - 』千葉市美術館編、美術出版社)

・論文「鳥居派・奥村派の役者絵 元禄歌舞伎研究の一助として」(『歌舞伎 研究と批評』59、歌舞伎学会)

・解説「鳥居派筆草摺曳図」(『國華』1465)
・口頭発表「初期浮世絵」(国際浮世絵学会2015年11月8日)

・口頭発表「奥村政信の横大判十二枚揃にみる月次風俗」(国際浮世絵学会2015年6月7日)

・解説『初期浮世絵 版の力・筆の力 - 』(千葉市美術館編、美術出版社)分担執筆。鳥居派、奥村派ほか初期浮世絵および版本のキャプション執筆。

・解説『浮世草子大事典』(笠間書院)分担執筆。「奥村政信」およびほぼ同時代の絵師である「蒔絵師源三郎、吉田半兵衛、菱川師宣、西川祐信、鳥居清信、川島信清、大森善清」について執筆。

(2) 調査は、海外ではアメリカのメトロポリタン美術館、ニューヨーク公立図書館、フィラデルフィア美術館、ボストン美術館、ウースター美術館、チェコ共和国のプラハ国立美術館、国内では千葉市美術館、松本の日本浮世絵博物館、京都の立命館大学アートリサーチセンターに赴き、写真撮影を含む調査研究を行い、多くのデータを収集した。

(3) ボストン美術館、メトロポリタン美術館、ウースター美術館、プラハ国立美術館では、奥村政信の横大判墨摺絵を調査して、元の揃物の状況を推測するデータを得た。

(4) ボストン美術館では、これまで12図の内の1図しか確認されていなかった月次風俗を描いた奥村政信の横大判12枚揃を発見した。本揃物は、菱川師宣の『月次のあそび』(延宝八年初版・元禄四年再刻再版)を参照していることを突き止めた。具体的には文章から着想を得た絵柄、発句から着想を得た絵柄の利用であった。また、ボストン美術館所蔵の経緯も判明した。本揃物は、大田南畝が奥書を記したもので、それを明治期に寺田望南が所蔵。後に海外流出してデンマン・ウォルド・ロスの手に入り、明治39年にボストン美術館へ寄贈されたものであった。現在はロス・コレクションとして所蔵されている。この新発見については、国際浮世絵学会(2015年6月7日)において、「奥村政信の横大判十二枚揃にみる月次風俗」という題名で、全図の紹介、作画時期と絵柄の考証、菱川師宣の絵本との類似点と作画関係、さらにボストン美術館に所蔵されるまでの変遷について報告した。

(5)「鳥居派・奥村派の役者絵 元禄歌舞伎研究の一助として」(『歌舞伎 研究と批評』59、歌舞伎学会)では、3年間の国内外の調査で得た役者絵データを活用して、役者絵が上演に即してどれだけ制作されていたかを示した。一覧表から読み取れる事柄は、月別では初春に取材するものが全体の半数であること、座別では中村、市村両座に集中していること、役者別では二代目市川団十郎(海老蔵)が多いこと、版元別では鱗形屋と奥村屋が多いこと、絵師別では鳥居清倍、鳥居清信、奥村利信、奥村政信がベスト4で、役者絵出版は鳥居派の独占ではなかったこと、所蔵別ではボストン美術館、シカゴ美術館、東京国立博物館、ホノルル美術館、メトロポリタン美術館の順に多く、海外の所蔵が多いことであった。ほかに役者絵利用による芝居情報追加と訂正も指摘した。

(6) 絵本・絵入本の調査では、国内外に所蔵されている実態がほぼ把握できた。その中で特に注目すべきは、奥村政信の代表作品の一つである『絵本小倉錦』である。これまでは5冊本のみが知られていたが、跡見学園女子大学に10冊本が所蔵されていた。種々に書名を替えながら複雑な成立過程をたどった本書の謎ももう少しで解き明かすことができるだろう。引き続き調査を重ね、近い将来、成立過程について研究論文等で発表していきたい。

(7) ポータルサイトについては、国内外に所蔵されている奥村政信および門流作品と参考文献一覧を構築した。一枚絵はこれまでに集積した役者絵データベースを拡充した。絵本・絵入本一覧および参考文献一覧は未定稿ではあるが、6月末を区切りに公開予定である。

(8) 今後は奥村政信だけでなく、初期浮世絵全般を視野に入れた総合的研究とポータルサイトの構築を目指していく。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計2件)

武藤純子、鳥居派・奥村派の役者絵 元禄歌舞伎研究の一助として、歌舞伎研究と批評、査読無、59号、2017、歌舞伎学会、p.p1-31

武藤純子、鳥居派筆草摺曳図、國華、査読無、第1465号、2017、朝日新聞社、p.p52-54

〔学会発表〕(計2件)

武藤純子、初期浮世絵、2015年11月8日、国際浮世絵学会

武藤純子、奥村政信の横大判十二枚揃にみる月次風俗、2015年6月7日、国際浮世絵学会

〔図書〕(計2件)

浮世草子大事典編集委員会編

『浮世草子大事典』笠間書院、2017

(武藤純子「蒔絵師源三郎」「吉田半兵衛」「菱川師宣とその門流」「西川祐信とその門流」「奥村政信とその門流」「鳥居清信とその門流」「川島信清」「大森善清」p.p79-86)

千葉市美術館編

『初期浮世絵展 版の力・筆の力』美術出版社、2016

(武藤純子「鳥居派の役者絵と奥村政信のやつし絵」p.p12-15 および図版解説 p.p104, 110, 112, 114, 116, 118-119, 124, 130, 132, 136-137, 144, 148-153, 160-162, 164, 198-201, 203, 232, 234, 237, 250, 255, 262)

〔産業財産権〕

出願状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

取得状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

〔その他〕

ホームページ等

http://drmutojun.art.coocan.jp/?page_id=157

6. 研究組織

(1) 研究代表者 武藤 純子

(MUTO, Junko)

清泉女子大学・文学部・非常勤講師

研究者番号: 50424304

(2) 研究分担者

()

研究者番号:

(3)連携研究者 ()

研究者番号：

(4)研究協力者 ()